



氏名 影山 史佳  
所属 経済学部 経済学科  
学年 2年

留学先 マラヤ大学(マレーシア)  
留学期間 2025/2/16~2025/3/9

## 留学レポート Study Abroad Report

私は春休みの三週間を通して、マレーシアのマラヤ大学 SEP に参加しました。留学経験は無く、東南アジアも初めてだったため、留学前は不安でした。しかし、この三週間で留学前では想像できないぐらいの素晴らしい経験をする事ができましたし、マレーシアに行き行って本当に良かったと思います。以下にこの留学を決めた理由、現地での生活、感想などについて述べます。

### <マレーシア留学を決めた理由>

私は元々英語が苦手で、特にスピーキングに苦手意識がありました。スピーキングスキルを上げるにはやはり海外で話すのが一番だと思い、留学を決めました。また、2回生の後期から留学を考え始めたため1年間の留学は難しく、3週間で留学ができるという点でマラヤ大学の短期留学を選びました。

### <留学期間のスケジュールについて>

7:30 ホテルから大学までバス移動  
8:00 大学にて朝食  
9:00~11:00 授業  
11:30~13:30 授業  
13:30 昼食  
14:30~17:00 ダンス、音楽の授業/観光  
17:00~ 自由時間



今回のプログラムは、大阪公立大学以外の日本人学生も併せて100人程度と、マラヤ大学の学生が20人程度が参加していました。現地のバディ1人につき4人ほどがついてグループとなり、自由時間などを一緒に行動していました。初日に英語のテストがあり、その結果で暮らす4つに振り分けられ、授業はそのクラスですと受けていました。Speaking, Reading, Writing, Grammarの4つの授業と、1回マレーシアの文化の授業がありました。授業が終わると、ダンスか音楽の授業と、観光の二つのアクティビティの2つを1日ごとに交互に行いました。アクティビティ後は、ホテルに戻って自由時間でした。自由時間では、コインランドリーに行ったり、現地のバディによるご飯に連れて行ってもらったり、ホテルのロビーでほかのバディと話したりしていました。他にも、現地のバディにここに行きたいやこれを買いたいなど伝えると連れて行ってもらえました。

#### <持ち物>

一番持って行った方がよかったのは、水に流せるティッシュと消毒関連のものです。マレーシアのトイレにはトイレットペーパーがないことが多く、衛生的にきれいではないところも多いため、この二つは常に携帯しておいた方がいいと思います。また、虫よけスプレー、日焼け止めもないと虫に結構刺されましたし、日焼けも大分したのであったほうがいいと思います。あとはインスタントの日本食もおすすめです。体調を崩した時や、現地の食事が合わなくておなかがすいたときなどはやっぱり日本食が一番落ち着くのでお守り代わりに持って来た方がいいと思います。

#### <感想>

最初、英語に苦手意識があったのでこのプログラムに参加するのが不安でしたが、終わってみれば今まででの人生で一番濃い3週間になりました。食事の面で辛いものが多く、食べるのがしんどかったり、大人数なので人間関係で大変なこともあったけれど、それを考えても本当に参加してよかったです。英語がたなくても現地のバディは最後まで理解しようと耳を傾けてくれたり、日本人のバディが最後まで楽しめるようにたくさん動いてくれて、マラヤ大学のバディには本当に感謝しかないですし、同い年の学生がここまで自分たちで動いてる姿を見て、自分ももっと頑張りたいなという気持ちになりました。英語の能力も、3週間なので劇的に変わることはないですが、リスニング能力は格段に上がりましたし、スピーキングも、恥ずかしがらずに自分から英語を話す力は絶対につくと思います。大学生の間に英語を少しでも好きになりたい人や、長期休みを有効的に使いたい方にとってもおすすめです！

